

# 南区 地域情報発信

南区の宝となるモノや話題、地域で活躍している方をピックアップ!

## どんど焼き

大通コミュニティ協議会 会長 鞠子 幸一

1月12日に、アグリパークと根岸・鷲巻・大通の北部3コミ協との共催で、恒例の「どんど焼き」を執り行いました。アグリパークおよび隣接の農地を会場に、昨年より200名多い総勢900名の来場者を迎え盛大なイベントとなりました。

「どんど焼き」は日本の小正月行事で、正月に出迎えた歳神様を炎とともに見送る意味があるとされ、正月飾りや書初めなどを持ち寄って燃やし、その送り火にあたりと若返りや無病息災などの効果があると言われていいます。私が子どもの頃は、各地で正月の恒例行事として行われていましたが、今はあまり見かけなくなりました。

南区北部は農村部と住宅部が隣接しているので、地域交流の場として今後も毎年行いたいと考えています。来年は是非、竹のはぜる炎にあたり健康な1年のお祈りにお越しください。お待ちしております。



するめ焼き体験



準備の様子



豚汁の振る舞い

## 部会の取り組み

### 第1部会

公共交通・防犯・防災など

12月9日から25日まで、まちなか循環バス「ぐるりん号」をクリスマスイメージしたバルーンなどで装飾しました。



### 第2部会

福祉・教育・地域など

12月8日にアグリパークで出会いの場づくりイベントを開催。参加者は料理やゲームで交流し、4組のカップルが成立しました。



### 第3部会

産業・観光・文化スポーツなど

12月21日に白根児童館でファミリーダンスを開催し、約90人が参加。参加者にはお菓子のクリスマスプレゼントがありました。



## 南区・西蒲区 合同研修会を開催

11月28日に、巻地区公民館で西蒲区との合同委員研修会を行いました。子ども食堂についての講義と事例発表があり、2区合わせて30人の委員が意見交換をしました。



新潟県立大 村山伸子教授の講義

## 新しい芽生えをさらに大きく

南区自治協議会 会長 小田 信雄

自治協議会の議論は回を重ねるごとに熟を帯びてきました。行政の進め方を区民目線できちんと「評価と検証」することができるようになり、区との真の協働の道筋が見えるようになってきました。

まちづくり活動サポート事業の「白根子行進曲」や、産業・観光振興のための県外・海外へのチャレンジなど、今までにない種を幾つかまくことができ、新しい芽生えが生まれています。

令和二年度は、次の項目に重点を置いて取り組みます。

- ・この新しい芽生えをさらに大きく。
- ・真の協働を確立するため、区政の評価と検証に加え自治協議会自らの評価も行います。
- ・組織・団体の人づくりを進め、運動体への変化を図り次期自治協議会へつなげます。



本会議の様子

車を運転しない方の「生活の足」、子供達の「通学の足」であるバス路線を守っていきましょう。

# わたしたちは南区の区バスを応援しています。